

立命館大学大学院 入学試験要項

2023

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2023 年 4 月入学 / April 2023 Enrollment)

国際関係研究科 Graduate School of International Relations

博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・一般入学試験（日本語基準書類選考）
- ・一般入学試験（英語基準書類選考）
- ・一般入学試験（DMDP 派遣型）
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験（国際関係学部特別）
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験

博士課程後期課程

- ・一般入学試験（論文等選考・修了者対象）
- ・一般入学試験（論文等選考・修了見込者対象）

Master's Program

- ・Regular Admissions (Document + Interview)
- ・Regular Admissions for English-based Program (Document Only)
- ・Regular Admissions (DMDP Applicants to RU Partner Universities)
- ・International Student Admissions (Document + Interview)
- ・In-University Advancement Admissions (College of International Relations Students)
- ・In-University Advancement Admissions
- ・APU Special Admissions

Doctoral Program

- ・Regular Admissions for Master's Degree Holders
- ・Regular Admissions for Applicants Expecting to Complete MA

注 大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

– Please check the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” posted on Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website.

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

In case the contents of Application Guidelines need to be changed due to the novel coronavirus infection, the information will be updated on “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website”. Please be sure to check our website <http://www.ritsumei.ac.jp/gr/en/>.

- ・TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

立 命 館 大 学

目 次

〈博士課程前期課程〉	
人材育成目的・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	2
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	6
IV. 出願書類	7
V. 選考方法・受験票について	11
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈博士課程後期課程〉	
人材育成目的・ポリシー	13
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	15
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	16
III. 出願前の事前相談について	17
IV. 出願書類	18
V. 選考方法・受験票について	19
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
〈共通事項〉	
I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	21
II. 出願書類の提出について	23
III. 合格発表について	24
出願書類様式	50

CONTENTS

<Master's Program>	
EDUCATIONAL MISSIONS and POLICIES	25
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	27
1. Admission Method and Number of Students Accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	29
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	32
IV. Required Documents	33
V. Screening Method and Examination Sheet	37
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
<Doctoral Program>	
EDUCATIONAL MISSIONS and POLICIES	39
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	41
1. Admission Method and Number of Students Accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	42
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	43
IV. Required Documents	44
V. Screening Method and Examination Sheet	46
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
<For All Applicants>	
I. Individual Preliminary Screening (Only if applicable)	47
II. How to Submit Application Documents	49
III. Notification of Results	49
APPLICATION FORM	50

* 以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

– Please also check the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” which includes important informations below.

- ・ 出願手順について How to Apply / Application Process
- ・ 出願上の注意事項 Points to Note when Applying for Admission
- ・ 大学院入学資格について Qualification for Admission to Graduate Schools
- ・ 入学試験受験にあたって Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination
- ・ 入学手続について Enrollment Procedures (Information)
- ・ 学費およびその他納付金について Tuition and Fees / Other Payments
- ・ 奨学金・研究助成制度について Scholarships Available for International Graduate Students
- ・ 過年度入学試験問題について Past Examination Papers
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて Handling of the Information of Applicants

博士課程前期課程

①人材育成目的

国際関係学の専門知識と異文化間の媒介能力とに裏打ちされた学際的・複眼的な視点に立ち、国際社会における秩序や平和の構築、持続可能な開発・協力の促進、多文化社会の諸課題の解決などの課題について専門家としての分析力を有する人材を育成することを目的とする。

②ディプロマ・ポリシー

国際関係研究科は、グローバル化する現代社会を、政治、経済、文化・社会のそれぞれの側面において、学際的な社会科学のアプローチで解明する国際関係学の研究者、および国際関係学の専門知識をそなえ、国際社会で活躍する職業人を育成することを目的とし、下記の通り、課程の修了時点において学生が身につけるべき四つの能力（教育目標）を定める。

これらの諸能力の獲得は、博士前期課程においては、カリキュラム・ポリシーおよびカリキュラム・マップに基づいて研究科が定める必要単位を取得し、修士論文の評価基準に基づく審査に合格したときに達成される。

1. (関心・意欲・態度)
自らの研究を学術論文として展開することを念頭に、専門領域に関する現在の研究状況について強い関心を持つことができる。
2. (思考・判断)
国際関係学の学知に基づいて国際関係の諸問題の分析を遂行することができる。
3. (知識・理解)
専門領域および研究対象に関する知識を有し、その知識に基づく分析を遂行することができる。
4. (技能・表現)
広義の社会科学の諸方法を構成する諸技能（文献読解、質的・量的な資料調査などの諸技能）を有し、研究の推進に必要な実践的語学力を使って研究を遂行し、またその成果を公表することができる。

論文評価基準

- 1 規定の分量を守っているか。
- 2 論文としての形式が整っているか。
- 3 規定に則った要約が添付されているか。
- 4 先行研究を十分に踏まえているか。
- 5 実証的研究の場合は、事実把握が正確であるか。理論的研究の場合は、諸理論の概要が充分整理されているか。
- 6 論文の構成がととのっており、論旨が一貫しているか。
- 7 修士論文に相応しい一定の独創性があるか。
- 8 口頭試問における論文についての応答は適切であったか。

③カリキュラム・ポリシー

国際関係研究科博士課程前期課程では、ディプロマ・ポリシーで示した教育目標を達成するため、以下の方針にて教育課程を編成する。

1. (関心・意欲・態度)
自らの研究を学術論文として展開することを念頭に、専門領域に関する現在の研究状況について強い関心を持つことができる。
2. (思考・判断)
国際関係学の学知に基づいて国際関係の諸問題の分析を遂行することができる能力を獲得するためにコア科目 / Core 科目を置く。
3. (知識・理解)
専門領域および研究対象に関する知識を有し、その知識に基づく分析を遂行する能力を獲得するためアドバンスト科目 / Advanced 科目、地域研究科目 / Area Studies 科目を置く。
4. (技能・表現)
広義の社会科学の諸方法を構成する諸技能（文献読解、質的・量的な資料調査などの諸技能）を有し、研究の推進に必要な実践的語学力を使って研究を遂行し、またその成果を公表する能力を育成するために、アドバンスト科目 / Advanced 科目、特別演習 / Advanced Seminar を置く。

④アドミッション・ポリシー

国際関係学の専門知識と異文化間の媒介能力とに裏打ちされた学際的・複眼的な視点を身に付け、国際社会における秩序や平和の構築、持続可能な開発・協力の促進、多文化社会の諸課題の解決などの課題について専門家として分析する力を培う志をもつ学生を求める。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	プログラム	入学試験方式	募集人数
国際関係学専攻	・国際関係学プログラム (日本語を学修言語とするプログラム)	一般 一般入学試験	15名
		一般(日本語) 一般入学試験(日本語基準書類選考) * 1	5名
		一般(英語) 一般入学試験(英語基準書類選考) * 2	10名
		一般(DMDP) 一般入学試験(DMDP派遣型)	若干名
	・Global International Relations Program (英語を学修言語とするプログラム)	留学生 外国人留学生入学試験	5名
		学内(国関) 学内進学入学試験(国際関係学部特別)	若干名
		学内 学内進学入学試験	5名
		A P U APU 特別受入入学試験	若干名

・プログラムは入学後に変更できません。各プログラムの詳細に関しては、国際関係研究科ウェブサイトを確認してください(<http://www.ritsumeai.ac.jp/gsir/>)。

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

* 1 国際関係学プログラム(日本語を学修言語とするプログラム)にのみ出願できます。

* 2 Global International Relations Program(英語を学修言語とするプログラム)にのみ出願できます。

一般入学試験(DMDP派遣型)について

共同修士学位プログラム(DMDP: Dual Master's Degree Program)への学内派遣選考を含む入学試験です。国際関係研究科のDMDPは、本学大学院に所属しながら提携する海外の大学院に1年間留学することにより、最短2年間で2つの大学院の修士号を同時に取得できる制度であり、グローバル化する国際社会で活躍する人材を育てる仕組みを持った画期的なプログラムとして、これまでに多数の派遣実績を誇っています。

※本入学試験の合格者は本学に入学後、各DMDP協定校が設定する入学試験を受ける必要があります。

※DMDPで海外大学において修士学位を取得するためには単位の履修に加え、立命館大学とは別に修士論文を執筆し、合格する必要があります。

〈求める人材像〉

1. 英語運用能力、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力を既に身に付けている。
2. 基礎学力を備えている。
3. 入学後、海外大学との共同修士学位プログラム(DMDP)での学びを強く志向している。
4. 修了後、グローバル化する国際社会で、将来に渡って活躍するキャリアビジョンを持っている。

DMDP協定校(協定校側事情により変更になる場合があります。)

American University (School of International Service: SIS) (AU)	USA
The International Institute of Social Studies of Erasmus University Rotterdam (ISS)	the Netherlands
University of East Anglia (UEA)	UK
The University of York (UY)	UK
Royal Holloway, University of London (RHUL)	UK
Kyung Hee University (KHU)	South Korea
National Chengchi University (NCCU)	Taiwan

DMDP留学プログラムへの参加要件や費用等、具体的な内容については、下記ウェブサイトの各留学先大学情報を参照してください。

〈共同修士学位プログラムウェブサイト〉<http://www.ritsumeai.ac.jp/gsir/education/dmdp/>

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2022年6月30日(木) ～2022年7月14日(木)	2022年 9月3日(土)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月22日(木)	一般(DMDP) 留 学 生 学 内
		書類選考*	—	2022年 9月22日(木)	A P U
12月	2022年9月29日(木) ～2022年10月20日(木)	書類選考*	—	2022年 12月1日(木)	一般(日本語) 一般(英語)
2月	2022年12月2日(金) ～2023年1月6日(金)	2023年 2月4日(土)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月22日(水)	一般(DMDP) 留 学 生 学 内
		書類選考*	—	2023年 2月22日(水)	A P U

* 研究科が必要と判断した場合は、電話、メールインタビューまたは面接試験を行うことがあります。

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式							
35,000 円	一 般	一般(日本語)	一般(DMDP)	留 学 生	学内(国関)	学 内	A P U	
5,000 円	一般(英語)							

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

- ※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2023 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（21 ページ参照）に国際関係学部事務室に照会してください。
- ※最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 21 ページを参照してください。
- ※日本国籍を有しない者で、出願時点で 3 月 1 日（水）以降も有効な在留カードを有していない者は、2 月実施入学試験の出願は受け付けません（特別永住者を除く）。
- ※ 3 月 1 日以降も有効な在留カードを出願時に有していても、3 月 1 日より前に退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

- (1) 大学＊を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
＊学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
 - (3) 学士課程が 4 年制である外国において、日本の学校教育における 16 年の課程に相当する課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (4) 外国の大学その他の外国の学校（＊ 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（＊ 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
 - (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (8) 旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
 - (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
 - (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（＊ 3）
 - (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（＊ 3）
- ＊ 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りです。
- ＊ 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（＊ 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- ＊ 3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、21 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

一般(日本語) 一般(英語)

出願資格・要件の(1)、(3)～(6)、(12)のいずれかに該当する者

一般(DMDP)

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者で、希望留学先大学が提示する GPA 基準ならびに語学能力基準を満たす者

留 学 生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)、(3)、(4)、(12)のいずれかに該当する者

学内(国関)

立命館大学国際関係学部 4 回生に在学（在学期間に算入される留学を含む）し、2022 年 9 月もしくは 2023 年 3 月卒業見込みである者

学 内

1. [一般学生の出願資格・要件]

つぎの(1)～(3)の要件をすべて満たす者

※一般学生とは、転編入学生、アメリカン大学との DUDP 修了生のいずれにもあてはまらない者とします。

(1)立命館大学各学部の 4 回生に在学（在学期間に算入される留学を含む）し、2022 年 9 月もしくは 2023 年 3 月卒業見込みであること

(2)3 回生終了時まで、卒業必要単位を 90 単位以上修得していること

(3)3 回生終了時に累積 GPA が 3.2 以上であること。なお、本 GPA 算出にあたっては、通常の GPA 算出方式と異なり、交換留学および UBC ジョイントプログラムで修得した単位の読替認定により修得した T 評価を A 評価とみなして計算します。

2. [転編入学生の出願資格・要件]

つぎの(1)～(3)の要件をすべて満たす者

(1)立命館大学各学部の 4 回生に在学し、2022 年 9 月もしくは 2023 年 3 月卒業見込みであること

(2)立命館大学編入学後、3 回生終了時まで卒業必要単位を 42 単位以上修得していること

(3)3 回生終了時に累積 GPA が 3.2 以上であること。なお、本 GPA 算出にあたっては、通常の GPA 算出方式と異なり、交換留学および UBC ジョイントプログラムで修得した単位の読替認定により修得した T 評価を A 評価とみなして計算します。

3. [アメリカン大学との DUDP 修了生の出願資格・要件]

つぎの(1)～(3)の要件をすべて満たす者

(1)立命館大学各学部の 4 回生または 5 回生に在学（在学期間に算入される留学を含む）し、2022 年 9 月もしくは 2023 年 3 月卒業見込みであること

(2)2021 年度終了時まで卒業必要単位を 74 単位以上修得していること

(3)アメリカン大学との共同学位プログラム (DUDP) により留学し、アメリカン大学の学位を取得見込みであること

A P U

① 4 回生卒業予定者の要件

APU を 2022 年 9 月または 2023 年 3 月に卒業（見込）の者（5 回生以上卒業は含まない）で、第 6 セメスター終了時まで修得した卒業要件単位数が 90 単位以上で、かつその通算 GPA が 2.50 以上である者

② 早期卒業プログラムによる卒業

APU 早期卒業プログラム登録者で 2022 年 9 月または 2023 年 3 月に卒業（見込）の者

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2023 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

必須ではありません。

ただし、研究指導を希望する教員に、合格後に指導可能かどうか事前に相談したい場合は、メールで連絡を取ることができます。詳しくは、国際関係研究科の「指導教員」に関連した下記のウェブサイトを参照してください。

■研究科ウェブサイト

<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/faculty/>

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、国際関係学部事務室までメールを送付してください。

■国際関係学部事務室連絡先

ir-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、23 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。－の書類は提出不要です。

	書類名	入学試験方式							
		一 般	一般(日本語)	一般(英語)	一般(DMDP)	留 学 生	学内(国関)	学 内	A P U
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	△	○	△	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	○	○	○	○	○	○
(4)	成績証明書	○	○	○	○	○	○	○	○
(5)	研究計画書	○	○	○	○	○	○	○	○
(6)	エッセイ	○	○	○	○	○	—	—	○
(7)	誓約書	○	○	○	○	○	○	○	○
(8)	推薦・評価書	—	△	△	—	—	—	—	—
(9)	語学能力証明書	○	○	○	○	○	○	○	○
(10)	英語以外の外国語能力を証明する公的証明書	△	△	△	△	△	△	△	△
(11)	累積 GPA を表示する書類	—	—	—	—	—	—	○	○
(12)	卒業（演習）論文計画書または要旨（概要）	—	—	—	—	—	—	○	○
(13)	DMDP 希望留学先申請書	—	—	—	○	—	—	—	—
(14)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	—	—	△	—	—	—	—
(15)	教育職員免許状の授与証明書	△	—	—	△	—	—	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者は提出が必要です。

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

①「教育部学籍在线验证报告」

②「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

一般(DMDP)

希望留学先	成績基準	
	GPA4 点満点の場合	GPA5 点満点の場合
アメリカン大学国際関係大学院	累積 GPA3.0 以上	累積 GPA3.75 以上
イースト・アングリア大学	累積 GPA3.0 以上	累積 GPA3.75 以上
ロンドン大学ロイヤルハロウェイ校	累積 GPA3.5 以上	累積 GPA4.0 以上
ヨーク大学	累積 GPA3.25 以上	累積 GPA4.0 以上
国立政治大学	累積 GPA3.0 以上	累積 GPA3.75 以上
他の DMDP 協定校	GPA 要件特になし	

学内(国関)

3 回生終了時の成績証明書

(5) 研究計画書【様式 IR1】

各自の研究計画に関する卒業（ゼミ）論文またはこれに代わる論文等があれば、別途添付が望ましい。
入学を希望する所属プログラムの学修言語で記入してください。

(6) エッセイ【様式 IR2】

詳細は 55・56 ページを参照してください。
入学を希望する所属プログラムの学修言語で記入してください。

(7) 誓約書【様式 IR4】

(8) 推薦書・評価書（任意）【様式 IR2】

提出は任意です。
※最終学校在学時ゼミナール教員、アカデミックアドバイザーもしくはそれに準じる人物（現職社会人の場合は上司でも可）が作成し、評価者が厳封したものを提出してください。

(9) 語学能力証明書（コピー可）

公的証明書は出願開始日時点で当該試験の有効期限内のものを提出してください。
※提出された書類によっては確認を求めることがあります。
※ TOEFL® テスト、IELTS および TOEIC®L&R テストの有効期限は出願開始日から過去 2 年以内に取得したものとしします。
※ TOEFL ITP® テストおよび TOEIC®L&R IP テストは公的証明書として認められません。
※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみを採用します（MyBest™ スコアは採用しません）。

一 般 一般(日本語) 一般(英語) 留 学 生 学内(国関) 学 内 A P U

【国際関係学プログラム志願者】

日本語能力試験（JLPT）*の合格を示す「合否結果通知書」、「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」のいずれか

- *書類審査入学試験方式（一般(日本語)、A P U）は、日本語能力試験（JLPT）N1 が必要です。
- ※日本国籍を有する者および永住者、特別永住者は、日本語能力試験（JLPT）の合格を示す上記書類の提出は不要です。
- ※上記以外の者で、日本国内の大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、日本語能力試験（JLPT）の合格を示す上記書類の提出を免除します。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが日本語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください（学部長など、責任者の署名が必要）。
- ※英語能力を証明する公的証明書についても提出が望ましい。

【Global International Relations Program 志願者】

英語能力を証明する公的証明書（TOEFL® テストないしは IELTS が望ましい）

※次のいずれかの国の国籍を有する者、または次のいずれかの国で大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、英語能力を証明する公的証明書の提出は不要です。

アンティグア・バーブーダ、オーストラリア、バハマ、バルバドス、ベリーズ、カナダ、ドミニカ共和国、グレナダ、ガイアナ、アイルランド、ジャマイカ、マルタ、ニュージーランド、セントクリストファー・ネイビス、セント・ルシア、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、トリニダード・トバゴ、英国、米国

※上記以外の国で、英語を学修言語とする大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、英語能力を証明する公的証明書の提出を免除します。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください（学部長など、責任者の署名が必要）。

一般(DMDP)

①（全員対象）英語能力を証明する公的証明書

以下、自らの留学希望先に必要な書類を提出してください。

希望留学先		語学基準
アメリカン大学国際関係大学院		TOEFL iBT® テスト 100 以上または IELTS 7.0 以上
エラスムス大学ロッテルダム・社会科学大学院大学 (ISS)		IELTS 6.5 または TOEFL iBT® テスト 92 以上
イースト・アングリア大学		TOEFL iBT® テスト 88 以上または IELTS 6.5 以上
ロンドン大学ロイヤルハロウェイ校		IELTS 6.5 (sub-score 7.0 in writing)
ヨーク大学		IELTS 6.5 (各パートで 6.0 以上)
慶熙大学校		TOEFL iBT® テスト 94 以上または IELTS 7.5 以上、あるいは TOEIC® L&R テスト 850 以上
国立政治大学	International Studies (国際研究科) ※英語での修士プログラム	TOEFL iBT® テスト 80 以上または IELTS 6.0 以上
	International Studies (国際研究科) 以外	英語能力を証明する公的証明書（TOEFL® テストないしは IELTS が望ましい）と中国語能力テスト 6 級

※次のいずれかの国の国籍を有する者、または次のいずれかの国で大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、英語能力を証明する公的証明書の提出は不要です。

アンティグア・バーブーダ、オーストラリア、バハマ、バルバドス、ベリーズ、カナダ、ドミニカ共和国、グレナダ、ガイアナ、アイルランド、ジャマイカ、マルタ、ニュージーランド、セントクリストファー・ネイビス、セント・ルシア、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、トリニダード・トバゴ、英国、米国

※上記以外の国で、英語を学修言語とする大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、英語能力を証明する公的証明書の提出を免除します。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください（学部長など、責任者の署名が必要）。

②日本語を学修言語とする国際関係学プログラム志願者は、日本語能力試験（JLPT）の合格を示す「可否結果通知書」、「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」のいずれか

※日本国籍を有する者および永住者、特別永住者は、日本語能力試験（JLPT）の合格を示す上記書類の提出は不要です。

※上記以外の者で、日本国内の大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、日本語能力試験（JLPT）の合格を示す上記書類の提出を免除します。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが日本語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください（学部長など、責任者の署名が必要）。

(10) 英語以外の外国語能力を証明する公的証明書（コピー可）

提出は任意です。

公的証明書は出願開始日時点で当該試験の有効期限内のものを提出してください。

※提出された書類によっては確認を求めることがあります。

- (11) 累積 GPA を表示する書類

学 内

CAMPUS WEB の履修状況確認画面にある GPA 画面より、3 回生終了時点の累積 GPA がわかるものを印刷し、提出してください。

A P U

第 6 セメスター終了時点での通算 GPA がわかる公式な書類を提出してください。

- (12) 卒業（演習）論文計画書または要旨（概要）【様式 IR3】

卒業論文を執筆していない者は、自身の研究テーマに関する論文・レポートの要旨を代わりに提出することができます。それらに類するものがない場合は、提出は不要です。

- (13) DMDP 希望留学先申請書【様式 IR8】

入学後に希望する留学先を第一希望から第二希望まで記入してください。

- (14) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

- (15) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

2. 注意事項

- (1) 入学試験出願時に選択したプログラムは入学後に変更できません。各プログラムの詳細に関しては、国際関係研究科ウェブサイトを確認してください（<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/>）。

所属プログラム	学修言語
国際関係学プログラム	日本語
Global International Relations Program	英語

- (2) 出願書類の研究計画書およびエッセイは入学を希望するプログラムの学修言語により、可能な限り文書作成ソフト等を用いて全て A4 サイズに統一して作成してください。
- (3) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (4) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。出願資格・要件を満たさないことが判明した場合も返却しません。
- (5) その他の出願上の注意事項は『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般 **一般(DMDP)** **留 学 生** **学内(国関)** **学 内**

(1)選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

出願書類の研究計画書およびエッセイは、入学を希望するプログラムの学修言語で記入してください。

なお、面接も同じ言語で行います。

希望する所属プログラム	学修言語
国際関係学プログラム	日本語
Global International Relations Program	英語

※「学内進学入学試験」および「学内進学入学試験（国際関係学部特別）」方式は、エッセイの提出は不要です。

※「一般入学試験（DMDP 派遣型）」方式は、面接は英語で行います。

ただし、国立政治大学への留学希望者で英語での修士プログラムである International Studies（国際研究科）以外のプログラムを選択する場合は、中国語および日本語で実施します。

※「学内進学入学試験（国際関係学部特別）」方式、「学内進学入学試験」方式の合格者は、合格後から入学までのセメスターにて、大学院科目の受講（早期履修制度）を推奨します（「学内進学入学試験（国際関係学部特別）」方式はゼミを含みます）。

(2)試験集合時間

「Ritsui-Mate」にてお知らせします。

(3)試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsui-Mate」にてお知らせします。）

一般(日本語) **一般(英語)** **A P U**

書類選考により合格者を決定します。

ただし、本学国際関係研究科が必要と判断した場合は、電話、メールインタビューまたは面接試験を行うことがあります。研究計画書およびエッセイは、入学を希望するプログラムの学修言語で記入してください。

希望する所属プログラム学修言語	学修言語
国際関係学プログラム	日本語
Global International Relations Program	英語

2. 受験票について

一 般 **一般(DMDP)** **留 学 生** **学内(国関)** **学 内**

受験票は試験日の約2週間前から「Ritsui-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

一般(日本語) **一般(英語)** **A P U**

「Ritsui-Mate」からダウンロードできる受験票は、受験番号の確認に使用します。ダウンロードは合格発表日の約1週間前から可能です（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

博士課程後期課程

①人材育成目的

国際関係学の専門知識と異文化間の媒介能力とに裏打ちされた学際的・複眼的な視点に立ち、国際社会における秩序や平和の構築、持続可能な開発・協力の促進、多文化社会の諸課題の解決などの課題について、独創的な知的分析を行う力を有する人材、および高度な専門家として実践的な課題解決に貢献する力を有する人材を育成することを目的とする。

②ディプロマ・ポリシー

国際関係研究科は、グローバル化する現代社会を、政治、経済、文化・社会のそれぞれの側面において、学際的な社会科学のアプローチで解明する国際関係学の研究者、および国際関係学の専門知識をそなえ、国際社会で活躍する職業人を育成することを目的とし、下記の通り、課程の修了時点において学生が身につけるべき四つの能力（教育目標）を定める。

これらの諸能力の獲得は、博士課程後期課程においては、カリキュラム・ポリシーおよびカリキュラム・マップに基づいて研究科が定める必要単位を取得し、博士論文の評価基準に基づく審査に合格したときに達成される。

1. (関心・意欲・態度)

自らの研究を高い専門性を持つ学術論文として展開することを念頭に、専門領域および隣接領域に関する現在の研究状況について広い関心を持つことができる。

2. (思考・判断)

国際関係学の学知に基づいて国際関係の諸問題の高度な分析を遂行することができる。

3. (知識・理解)

専門領域および研究対象に関する高度な知識を有し、その知識に基づく高度な分析を遂行することができる。

4. (技能・表現)

広義の社会科学の諸方法を構成する高度な諸技能（文献読解、質的・量的な資料調査などの諸技能）を有し、研究の推進に必要な高度な語学力を使って研究を遂行し、またその成果を公表することができる。

論文評価基準

- 1 規定の分量を守っているか。
- 2 論文としての形式が整っているか。
- 3 規定に則った要約が添付されているか。
- 4 先行研究を十分に踏まえているか。
- 5 実証的研究の場合は、事実把握が正確であるか。論的研究の場合は、諸理論の概要が充分整理されて、批判的に総合され、検討されているか。
- 6 論文の構成に体系性があり、論旨が一貫しているか。
- 7 博士論文に相応しい高度な独創性があるか。
- 8 公聴会における論文についての応答は適切であったか。

③カリキュラム・ポリシー

国際関係研究科博士課程後期課程では、ディプロマ・ポリシーで示した教育目標を達成するため、以下の方針にて教育課程を編成する。

1. (関心・意欲・態度)

自らの研究を高い専門性を持つ学術論文として展開することを念頭に、専門領域および隣接領域に関する現在の研究状況について広い関心を持つことができる。

2. (思考・判断)

国際関係学の学知に基づいて国際関係の諸問題の高度な分析を遂行する能力を獲得するために研究指導演習を置く。

3. (知識・理解)

専門領域および研究対象に関する高度な知識を有し、その知識に基づく高度な分析を遂行する能力を獲得するために研究指導演習を置く。

4. (技能・表現)

広義の社会科学の諸方法を構成する高度な諸技能（文献読解、質的・量的な資料調査などの諸技能）を有し、研究の推進に必要な高度な語学力を使って研究を遂行し、またその成果を公表する能力を獲得するために研究指導演習を置く。

④アドミッション・ポリシー

所定の期間中に博士号を取得することを目指し、国際関係学の専門知識と異文化間の媒介能力とに裏打ちされた学際的・複眼的な視点を身に付け、国際社会における秩序や平和の構築、持続可能な開発・協力の促進、多文化社会の諸課題の解決などの課題について、独創的な知的分析を行う力、および高度な専門家として実践的な課題解決に貢献する力を培って、修了後には、大学などの高等教育・研究機関における教育・研究職、および各種の国際機関を含む、高度な専門的知識を要する職に就くことを志す学生を求める。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
国際関係学 専攻	一般(修了) 一般入学試験（論文等選考・修了者対象）	若干名
	一般(見込) 一般入学試験（論文等選考・修了見込者対象）	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施 時期	出願期間	試験日	合格発表日	対象入学試験方式
12月	2022年9月29日（木） ～2022年10月20日（木）	書類選考*	2022年 12月1日（木）	一般(修了) 一般(見込)
2月	2022年12月2日（金） ～2023年1月6日（金）	書類選考*	2023年 2月22日（水）	

* 研究科が必要と判断した場合は、電話、メールインタビューまたは面接試験を行うことがあります。

・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。

3. 入学検定料について

35,000 円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について (3)入学検定料について』を参照してください。
- ・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2022年9月修了または2023年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ. 出願資格・要件

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（21 ページ参照）に国際関係学部事務室に照会してください。

※日本国籍を有しない者で、出願時点で 3 月 1 日（水）以降も有効な在留カードを有していない者は、2 月実施入学試験の出願は受け付けません（特別永住者を除く）。

※ 3 月 1 日以降も有効な在留カードを出願時に有していても、3 月 1 日より前に退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

一般(修了)

つぎの(1)～(7)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部科学省告示第 118 号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者（*）

* (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、21 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一般(見込)

つぎの(1)～(5)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を本研究科入学までに修了する見込みで、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を本研究科入学までに修了する見込みで、修士の学位に相当する学位を本研究科入学までに授与される見込みの者

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2023 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

推奨

※出願希望者は出願期間開始日以前に、指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について相談することを推奨します。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究科ウェブサイト

<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/faculty/>

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、国際関係学部事務室までメールを送付してください。

■国際関係学部事務室連絡先

ir-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、23 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式	
		一般(修了)	一般(見込)
(1)	入学試験志願票	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△
(3)	研究計画書	○	○
(4)	修士論文（またはそれに相当する研究業績）	○	○
(5)	誓約書	○	○
(6)	修了（見込）証明書	○	○
(7)	成績証明書	○	○
(8)	意見書	○	○

○：必須、△：該当者のみ

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者は提出が必要です。

(3) 研究計画書【様式 IR6】

(4) 修士論文（またはそれに相当する研究業績）

日本語、英語以外の言語で執筆したものについては、日本語または英語に全訳したもの

※提出された論文は返却しません。

一般(見込)

※修士論文（またはそれに相当する研究業績）を出願期間終了日までに提出できない場合は、執筆中の修士論文コピーおよび「修士論文提出遅延申出書」【様式 IR 7】を必ず出願時に提出してください。

(5) 誓約書【様式 IR4】

(6) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

- ①「教育部学籍在线验证报告」
- ②「Online Verification Report of Student Record」

(7) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(8) 意見書【様式 IR9】

出身大学・分野に関わらず、1 通必要。

本意見書は出身大学院の指導教員が作成し、提出の際は厳封のうえ、封筒の表に「意見書在中」と記載してください。

出身大学院の指導教員による作成が難しい場合は、出身大学院の副指導教員や勤務先の上司等でも可能ですが、その際は別途、出願者本人が「意見書に関する理由書」【様式 IR 10】を作成し、「意見書」と共に提出してください。

2. 注意事項

- (1) 出願書類は、入学後に研究指導を希望する言語（日本語または英語）により、可能な限り文書作成ソフト等を用いて全て A4 サイズに統一して作成してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (3) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。出願資格・要件を満たさないことが判明した場合も返却しません。
- (4) その他の出願上の注意事項は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

書類審査（出願書類）により合格者を決定します。

ただし、本学国際関係研究科が必要と判断した場合は、電話、メールインタビューまたは面接試験を行うことがあります。

2. 受験票について

「Ritsu-Mate」からダウンロードできる受験票は、受験番号の確認に使用します。ダウンロードは合格発表日の約 1 週間前から可能です（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって (2)受験票について』参照）。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に国際関係学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を国際関係学部事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに国際関係学部事務室に必要書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の3週間前までに国際関係学部事務室まで問い合わせてください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦提出された書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は国際関係学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、研究科が個別に提出を指示する書類	・①②の様式は国際関係学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 国際関係学部事務室
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話 (075) 465-1211（直通）

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Ⅱ. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願書類の提出は、郵送または国際関係学部事務室への持参に限ります。出願書類の受付期間は、郵送の場合は出願期間最終日の消印有効、持参する場合は出願期間最終日当日 17:00（日本時間）必着です。

郵送の場合は下記のとおりとします。

なお、出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

〈国際関係学部事務室へ持参する場合〉

- ①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の宛名ラベルを①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで、窓口受付時間に提出してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 国際関係学部事務室
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話 (075) 465-1211（直通）

Administrative Office, College of International Relations, Ritsumeikan University
56-1, Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8577, Japan
TEL: +81-75-465-1211

Ⅲ. 合格発表について

合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている現住所宛に合格発表日当日に発送します。また、合否結果および入学手続き書類は、合格発表日当日 17:00 まで国際関係学部事務室窓口で交付しますので、交付希望者は受験票を持参してください。17:00 以降は入学試験志願票に記載されている現住所宛に郵送します。

なお、合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表しますが、これは受験生の便宜を考慮したものであり、正式な合否の発表は郵便でお送りする合否結果通知です。合否は必ず合否結果通知で確認してください。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を国際関係学部事務室へ連絡してください。

入学手続きについては、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

Master's Program

1. Education Mission

Our MA program seeks to foster professionals with advanced analytic ability, who are capable of pursuing agendas such as building order and peace in the international community, promoting sustainable development, and solving the problems of multicultural societies. We aim to foster such ability by equipping students with interdisciplinary and multifaceted perspectives based on specialized knowledge of international relations and skills in inter-cultural communications.

2. Diploma Policy

The GSIR, as an institution for interdisciplinary studies of international relations, seeks to develop researchers who can explore various political, economic, and cultural issues in a globalizing world and foster professionals with practical ability and advanced knowledge of international relations. To meet these aims, GSIR sets four areas of competency which students have to acquire during the Master's program.

The four competencies are deemed acquired when students earn necessary credits according to the curriculum policy and curriculum map and fulfill all requirements for completing the Master's thesis.

1. Interest, motivation, and attitude

Students should have broad interests in current conditions in their specialized field and compile their research into an academic paper.

2. Deliberation and judgment

Students should be able to analyze issues in international relations based on advanced academic knowledge of international relations.

3. Knowledge and understanding

Students should possess knowledge of their specialized fields and their particular research areas. They can use this knowledge in their analysis of relevant issues.

4. Skills and expression

Students should possess academic skills such as the ability to understand and analyze a variety of materials and documents, a knowledge of qualitative and quantitative research methodologies in the social sciences. They should acquire practical language abilities to carry out their research and publish the outcomes.

Master's Thesis Requirements and Evaluation Criteria

The thesis must;

1. fulfill the requirements regarding the required number of words.
2. be formatted appropriately
3. include an abstract.
4. be sufficiently grounded in previous academic works in the relevant field.
5. for empirical research: must demonstrate an accurate understanding of the facts. For theoretical research: it must contain a critical review of relevant theories.
6. be organized appropriately into chapters, sections, etc., and show logical consistency (logical development and linkage of each chapter/section)
7. demonstrate a reasonable contribution to the relevant field
8. defend the thesis well during the oral defense

3. Curriculum Policy

In order to achieve its education goals specified in the curriculum policy, the GSIR designs the curriculum in the following four areas of competency.

1. Interest, motivation, and attitude

Students should have broad interests in current conditions in their specialized fields and compile their research into an academic paper.

2. Deliberation and judgment

Core courses will help students to analyze issues in international relations based on academic knowledge of international relations.

3. Knowledge and understanding

Advanced courses help students to acquire knowledge of their specialized fields and their particular research areas and use this knowledge in their analysis of relevant issues.

4. Skills and expression

Advanced Courses and Advanced Seminar should help students to acquire academic skills such as the ability to understand and analyze a variety of materials and documents, a knowledge of qualitative and quantitative research methodologies in the social sciences. They also assist the students in acquiring practical language abilities to carry out their research and publish the outcomes.

4. Admission Policy

The GSIR MA Program welcomes applicants who seek to acquire interdisciplinary and multifaceted perspectives grounded in their knowledge of international relations, capacity in multicultural communication in order to pursue careers related to building order and peace in the international community, promoting sustainable developments, and solving problems that arise in a multicultural society.

I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

1. Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Program	Admission Method	Number of Students Accepted
International Relations	- International Relations Program (Japanese-based Program) - Global International Relations Program (English-based Program)	D & I Regular Admissions (Document + Interview)	15
		Document Regular Admissions for English-based Program (Document Only) *	10
		DMDP Regular Admissions (DMDP Applicants to Ritsumeikan Partner Universities)	A few
		International International Student Admissions (Document + Interview)	5
		In-Univ.(IR) In-University Advancement Admissions (College of International Relations Students)	A few
		In-Univ. In-University Advancement Admissions	5
		A P U APU Special Admissions	A few

* Global International Relations Program is the only option to apply for under “Regular Admissions for English-based Program”.

– Once enrolled, you cannot change the program you selected at the time of application. For program details, please see our website. (<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/>)

– Depending on the applications received and the results of the entrance examination, the number of successful candidates may be less than the originally set Number of Students Accepted.

What's special about Regular Admissions (DMDP Applicants to Ritsumeikan Partner Universities)

This admission is for applicants who wish to participate in the Dual Master's Degree Program (DMDP) after completing their admission to the Graduate School of International Relations, Ritsumeikan University. DMDP is an innovative program that allows students to earn two Master's Degrees from two universities in as short as two years by studying at an overseas graduate school after approximately one year while enrolling at the Graduate School of International Relations, Ritsumeikan University. Many students have participated in this highly-acclaimed program that aim to produce human resources that can play a leading role in the field of international communities.

– Once enrolled at Ritsumeikan University, applicants must also meet the entrance requirements of the DMDP partner university that they wish to study with.

We are seeking applicants who:

1. Have English language ability, communication and problem-solving skills.
2. Mastered fundamental academic skills.
3. Have a strong intention to study abroad through DMDP.
4. Have the intention to play an active role in the international community.

DMDP Partner Universities

American University (School of International Service: SIS) (AU)	USA
The International Institute of Social Studies of Erasmus University Rotterdam (ISS)	the Netherlands
University of East Anglia (UEA)	UK
The University of York (UY)	UK
Royal Holloway, University of London (RHUL)	UK
Kyung Hee University (KHU)	South Korea
National Chengchi University (NCCU)	Taiwan

Student recruitment by partner universities is subject to change due to the circumstances of each university.

※ For more details, please refer to the information about the DMDP partner universities on the following link.

<Website on DMDP> <http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/education/dmdp/>

2. Schedule

Admissions	Application Period	Interview Date	Interview Makeup Date	Notification of Results	Admission Method
September	Thursday, June 30, 2022 –Thursday, July 14, 2022	Saturday, September 3, 2022	Saturday, September 10, 2022	Thursday, September 22, 2022	D & I DMDP International In-Univ.(IR) In-Univ.
		Documents Screening	–	Thursday, September 22, 2022	A P U
December	Thursday, September 29, 2022 –Thursday, October 20, 2022	Documents Screening	–	Thursday, December 1, 2022	Document
February	Friday, December 2, 2022 –Friday, January 6, 2023	Saturday, February 4, 2023	Saturday, February 11, 2023	Wednesday, February 22, 2023	D & I DMDP International In-Univ.
		Documents Screening	–	Wednesday, February 22, 2023	A P U

* Applicants may have a phone/email/in-person interviews if necessary.

- In “Ritsu-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) on the first day of the application period.
- Only if the University determines that it is not possible to conduct the interview on the originally scheduled interview date due to unavoidable circumstances such as natural disasters, the interview will be conducted on its scheduled makeup day.
- When the University decides to postpone the interview to the makeup day, it will be notified on “Ritsu-Mate” and the website of each graduate school. A sudden postponement of the interview could happen due to unexpected circumstances. Therefore, check these above websites frequently.

3. Application Fee

Application Fee	Admission Method					
35,000 yen	D & I	DMDP	International	In-Univ.(IR)	In-Univ.	A P U
5,000 yen	Document					

–The payment must be completed during the application period.

–Payment can be made by credit card, convenience store payment system, PayPal, Alipay or international bank transfer. For detailed information, please see “(3) Application Fee” in “1. How to Apply / Application Process” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

II. Eligibility Requirements

- Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria above based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by March 31, 2023 will have their admission revoked.
- Contact the Administrative Office, College of International Relations before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 47 for the request deadline) if you have any inquiries about the requirements below, such as the number of years you received education overseas or a degree obtained at an overseas educational institution.
- Those who do not meet the criteria stated in “(2) Certificate 【Certificate issued by universities in China】” in “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” must take the individual preliminary screening. For example, persons whose final academic background is zhuanke (专科) (3-year college degree) in China. For information about the individual preliminary screening, please refer to page 47.
- Applications for admissions held in February received from individuals without Japanese nationality who, at the time of application, do not have a valid Japanese Residence Card on March 1 (Wednesday) onward, will not be accepted. (Excludes special permanent residents.)
- Even if you have a valid Japanese Residence Card on March 1 onward at the time of application to the university, your Residence Status and Card may become invalid if you withdraw or graduate from your current school, etc. prior to March 1. In such cases you are responsible to either apply for an extension of your Residence Status, to apply for a change Master's Program to another Residence Status type which will allow for university study, or to apply for a new Residence Status.

Application Criteria

- (1) Persons who have graduated from a university* or who are expected to graduate from such before being enrolled at the graduate school.
* “University” refers to one of the universities listed in Article 83 of the School Education Act (formal undergraduate programs offered by universities in Japan).
- (2) Persons who have been awarded a bachelor's degree by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school.
- (3) Persons who have completed a 16-year program at an overseas school or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school.
- (4) Persons who have completed a 3-year program or a program of more than 3 years (*2) and have been awarded a degree by an overseas university or school (*1) which is recognized as being equivalent to a bachelor's degree or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school (the 2016 ordinance of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, No.19).
- (5) Persons who have completed a 16-year program of an overseas school by taking its correspondence course in Japan or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school.
- (6) Persons who have completed the program of an overseas school in Japan that is recognized as being equivalent to an overseas university by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school.
- (7) Persons who have completed a specialized program at a special training school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology after the date designated by the said minister or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school.
- (8) Persons who have completed a program at a university under the prewar educational system (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-1 to 4, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-1).
- (9) Persons who have completed a program at any of the educational institutions affiliated with governmental ministries and agencies, such as the National Defense Academy in Japan, the Japan Coast Guard Academy, and the Meteorological College or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-5 to 9, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-2).
- (10) Persons who hold a specialized or first-category teaching license for elementary schools, junior high schools, high schools, kindergartens, or schools for disabled children under the Educational Personnel Certification Law or are expected to obtain such a license before being enrolled in the graduate school and who are 22 years of age or older, or will reach 22 years of age before being enrolled at the graduate school, or who have other teaching licenses and have been designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (or who are expected to meet specific

requirements before being enrolled in the graduate school) (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 5-10 to 12).

- (11) Persons who have been admitted to a graduate school under the grade-skipping system and who are recognized as having sufficient academic ability to study at a graduate school at Ritsumeikan University (*3).
- (12) Persons who have been recognized as having an academic ability equal to or higher than that of a university graduate by Ritsumeikan University's graduate schools as a result of an individual preliminary screening and who are 22 years of age or older, or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school (*3).

- *1 The university or the school will be evaluated by an organization approved by a relevant official institution in the country for their education and research activities or recognized as so by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- *2 The program must include a correspondence course that enables students to study in Japan by a university or school which is approved by the educational system of the country and satisfy the above requirements.
- *3 Persons who intend to apply under category (11) or (12) will be subject to an individual preliminary screening. They should refer to page 47 and complete the necessary procedures by the specified dates.

D & I

Applicants must satisfy one of the application criteria (1) through (12) above.

Document

Applicants must satisfy one of the application criteria (1),(3),(4),(5),(6) or (12) above.

DMDP

Applicants must satisfy one of the application criteria (1) through (12) above and have both at least a cumulative GPA and English language ability required by each DMDP partner university.

International

Applicants must have the resident status of Japan as "Student" at the time of application or expect to acquire that before the enrollment in the Graduate School of International Relations as well as fulfilling one of the application criteria (3),(4),(12) above. Alternatively, they must have graduated from a Japanese university or expecting to graduate from such a university as an international student.

In-Univ.(IR)

Applicants must satisfy the following application criteria:

Students who are currently enrolled as a 4th year student in the College of International Relations at Ritsumeikan University and expecting to graduate in September 2022 or March 2023 (study abroad period is counted in the total enrollment period).

In-Univ.

1. Requirements for "General Students"

- "General Students" refer to all applicants excluding "Transfer Students" and "Students who participated in DUDP with American University".

Applicants must satisfy all of application criteria (1) through (3):

- (1) Students who are currently enrolled as a 4th year student in one of the Colleges of Ritsumeikan University and are expected to graduate in September 2022 or March 2023 (study abroad period is counted in the total enrollment period).
- (2) Students who have acquired at least 90 credits required for graduation by the end of the 6th semester.
- (3) Students who have a GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 3.2 as of the end of the 6th semester.

Please note that our GPA calculation differs from the normal GPA calculation method.

T grades earned from recognized UBC joint program credits are calculated as A grades.

2. Requirements for "Transfer Students"

Applicants must satisfy all of the application criteria (1) through (3):

- (1) Students who are currently enrolled as a 4th year student in one of the Colleges of Ritsumeikan University and are expected to graduate in September 2022 or March 2023.

- (2) Students who have acquired at least 42 credits required for graduation by the end of the 6th semester.
- (3) Students who have a GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 3.2 as of the end of the 6th semester.

3. Requirements for “Students who participated in DUDP with American University”

Applicants must satisfy all of the application criteria (1) through (3):

- (1) Students who are currently enrolled as a 4th or 5th year student in one of the Colleges of Ritsumeikan University and are expected to graduate in September 2022 or March 2023 (including study abroad periods counted in the total enrollment periods).
- (2) Students who have acquired at least 74 credits required for graduation by the end of AY 2021.
- (3) Students who participated in DUDP with American University and are expected to be granted a bachelor's degree from American University.

Please note that our GPA calculation differs from the normal GPA calculation method.

T grades earned from recognized UBC joint program credits are calculated as A grades.

APU

1. Requirements for applicants who are expected to graduate in the 4th year.

Applicants who have graduated or plan to graduate from APU in September 2022 or March 2023, must have acquired at least 90 credits required for graduation and have a cumulative GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 2.5 by the end of 6th semester.

2. Requirements for applicants who are expected to graduate through the Accelerated Graduation Program.

Those who are registered for the APU Accelerated Graduation Program and have graduated or are expected to graduate in September 2022 or March 2023.

- Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria above based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but do NOT complete that program by March 31, 2023, will have their admission revoked.

III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

It is not essential, however applicants can contact prospective professors by email prior to the start of an application period to inquire availability and relevancy to their specialization after the enrollment.

Please refer to the websites from the links below for their specialization, research topic and email contacts.

- Website of the Graduate School of International Relations:

<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/faculty/>

- Ritsumeikan University Researcher database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a professor whose email address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of International Relations by email.

In the correspondence, please specify the name of the professor you would like to contact.

- Administrative Office, College of International Relations Contact:

ir-adm@st.ritsumei.ac.jp

IV. Required Documents

1. Required Documents

Regarding cautions concerning the application process (including the necessary information for certificates, etc.), please refer to “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”. Application forms designated by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines (For Graduate School of International Relations).

Please also refer to “How to Submit Application Documents” on page 49.

Please check the documents marked with a ✓ and * in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method						
		D & I	Document	DMDP	International	In-Univ.(IR)	In-Univ.	A P U
(1)	Application Sheet	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
(2)	Application Sheet For Non-Japanese Applicants	*	*	*	✓	*	*	*
(3)	Certificate of graduation / expected graduation	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
(4)	Academic Transcript	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
(5)	RESEARCH PROPOSAL	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
(6)	Cumulative GPA Document	—	—	—	—	—	✓	✓
(7)	Bachelor's Degree Thesis Proposal or Abstract	—	—	—	—	—	✓	✓
(8)	ESSAY	✓	✓	✓	✓	—	—	✓
(9)	PLEDGE	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
(10)	Letters of RECOMMENDATION FOR GRADUATE STUDY (optional)	—	*	—	—	—	—	—
(11)	Certificate of language ability	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
(12)	DMDP University Choice Form	—	—	✓	—	—	—	—
(13)	Certificates of language ability other than English	*	*	*	*	*	*	*
(14)	The Certificate of Degree Conferment or a written acknowledgement of application for Degree	*	—	*	—	—	—	—
(15)	Official documents such as “Verification Letter of Issuing teaching license	*	—	*	—	—	—	—

✓ : Necessary * : If applicable — : Unnecessary

(1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website.

(2) Application Sheet For Non-Japanese Applicants 【Form GS 1】

Only required from applicants who do not have Japanese nationality.

(3) Certificate of graduation / expected graduation

Certificate issued by the higher education institution you attended, which meets application criteria.
Only the original is accepted.

【Those who have graduated or are expected to graduate from universities in China*

* Excludes Taiwan, Hong Kong and Macau.】

Please submit the documents below instead of certificate of graduation / expected graduation.

① Those who have already graduated

Printed “教育部学历证书电子注册备案表” and “Online Verification Report of Higher Education Qualification

Certificate”

- ② Those who expect to graduate

Printed “教育部学籍在线验证报告” and “Online Verification Report of Student Record”

(4) Academic Transcript

Certified Academic Transcript issued by the higher education institution you attended which meets the application criteria.

Only the original is accepted.

DMDP

Final Transcript of Academic Record Issued by a School you attended, which meets application criteria.

- Applicants who wish to study at AU
To have at least a cumulative GPA of 3.0 on a 4.0 scale (= 3.75 on a 5.0 scale)
- Applicants who wish to study at UEA
To have at least a cumulative GPA of 3.0 on a 4.0 scale (= 3.75 on a 5.0 scale)
- Applicants who wish to study at RHUL
To have at least a cumulative GPA of 3.5 on a 4.0 scale (= 4.0 on a 5.0 scale)
- Applicants who wish to study at UY
To have at least a cumulative GPA of 3.25 on a 4.0 scale (= 4.0 on a 5.0 scale)
- Applicants who wish to study at NCCU
To have at least a cumulative GPA of 3.0 on a 4.0 scale (= 3.75 on a 5.0 scale)
- DMDP partner universities other than the abovementioned universities
No specific GPA requirement

In-Univ.(IR)

Transcript of your academic record of the entire three year grades

(5) RESEARCH PROPOSAL 【Form IR 1】

Applicants are recommended to also submit a copy of their bachelor's thesis (if applicable) or term papers related to the research proposal.

(6) Cumulative GPA Document

In-Univ.

Document showing your cumulative GPA as of the end of the 6th semester is required. Please submit a hard copy of the GPA results available via Course Registration Status on CAMPUS WEB.

A P U

Submit an official document showing your cumulative GPA as of the end of the 6th semester.

(7) Bachelor's Degree Thesis Proposal or Abstract 【Form IR 3】

Applicants who does not write bachelor's degree thesis may fill out Form IR 3 with the abstract of their papers or essays related to their research topics instead. If you do not have such a paper or essay itself, it is not necessary to submit this form.

(8) ESSAY 【Form IR 2】

Please refer to pages 55 and 56.

(9) PLEDGE 【Form IR 4】

(10) Letters of RECOMMENDATION FOR GRADUATE STUDY 【Form IR 5】

- Submission is optional.
- Should be written and sealed by your academic advisor or equivalent. If you are currently working, a recommendation written by your supervisor is also acceptable.

(11) Certificate of language ability

Copies are accepted.

- Certificates must be valid as of the starting date of the application period.
- Applicants may be asked for further confirmation.
- Scores of TOEFL® Test, IELTS and TOEIC® Listening & Reading Test must be taken no more than 2 years before the starting date of application period.

- TOEFL ITP® Test and TOEIC® Listening & Reading Test Institutional Program (IP) are not acceptable.
- Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

D & I**Document****International****In-Univ.(IR)****In-Univ.****A P U**

- (a) Applicants applying to Japanese-based International Relations Program must submit the following:

Official certificate of Japanese-Language Proficiency Test (JLPT)*; Either “Score Report”, “Certificate of Result and Scores” or “Certificate of Japanese-Language Proficiency”.

* APU Special Admissions applicants applying to Japanese-based International Relations Program are required to submit a copy of the JLPT level 1 (N1) official certificate.

- Submission of official certificate of JLPT is waived for applicants with either Japanese nationality, permanent residency or special permanent residency.
- In addition to the above, submission of official certificate of JLPT is waived for applicants who completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program where Japanese is the official medium of instruction. In such case, an official university document certifying this is required (The document must be original and signed by a person who holds a post such as dean or department chair).
- Submission of certificates of English language proficiency is highly recommended though optional.

- (b) Applicants applying to English-based Global International Relations Program must submit the following:

Certificate of English Language Proficiency

- TOEFL® Test or IELTS is preferable.
- Submission of official certificate of English language proficiency is waived for applicants who holds the nationality of the countries listed below as well as those completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program in the listed countries. Antigua and Barbuda, Australia, the Bahamas, Barbados, Belize, Canada, Dominica, Grenada, Guyana, Ireland, Jamaica, Malta, New Zealand, St Kitts and Nevis, St Lucia, St Vincent and the Grenadines, Trinidad and Tobago, U.K. and U.S.A.
- In addition to the above, submission of official certificate of English language proficiency is waived for applicants who completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program where English is the official medium of instruction. In such case, an official university document certifying this is required. (The document must be original and signed by a person who holds a post such as dean or department chair.)

DMDP

- (a) All applicants must submit a certificate of English language proficiency that satisfies the following minimum scores required by their intended DMDP partner universities.

- Applicants who wish to study at AU
TOEFL iBT® Test of 100 or IELTS of 7.0 or more
- Applicants who wish to study at ISS
TOEFL iBT® Test of 92 or IELTS of 6.5 or more
- Applicants who wish to study at UEA
TOEFL iBT® Test of 88 or IELTS of 6.5 or more
- Applicants who wish to study at RHUL
IELTS of 6.5 (sub-score 7.0 in writing) or more
- Applicants who wish to study at UY
IELTS of 6.5 (with no less than 6.0 in each component) or more
- Applicants who wish to study at KHU
TOEFL iBT® Test of 94 or IELTS of 7.5 or TOEIC® Listening & Reading Test 850 or more
- Applicants who wish to study at NCCU
Applicants for an English-taught program (IMPIS): TOEFL iBT® Test of 80 or IELTS of 6.0 or more Applicants for programs other than IMPIS: level 6 of the Chinese Proficiency Test
- Submission of official certificate of English language proficiency is waived for applicants who holds the nationality of the countries listed below as well as those completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program in the listed countries. Antigua and Barbuda, Australia, the Bahamas, Barbados, Belize, Canada, Dominica, Grenada, Guyana, Ireland, Jamaica, Malta, New Zealand, St Kitts and Nevis, St Lucia, St Vincent and the Grenadines, Trinidad and Tobago, U.K. and U.S.A.
- In addition to the above, submission of official certificate of English language proficiency is waived for applicants who completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program where English is the official medium of instruction. In such case, an official university document certifying this is required. (The document must be original and signed by a person who holds a post such as dean or department chair.)

- (b) Applicants applying to Japanese-based International Relations Program must further submit the following: Official

certificate of Japanese-Language Proficiency Test (JLPT); Either “Score Report”, “Certificate of Result and Scores” or “Certificate of Japanese-Language Proficiency”.

- Submission of official certificate of JLPT is waived for applicants with either Japanese nationality, permanent residency or special permanent residency.
- In addition to the above, submission of official certificate of JLPT is waived for applicants who completed or are expected to complete an undergraduate or graduate program where Japanese is the official medium of instruction. In such case, an official university document certifying this is required. (The document must be original and signed by a person who holds a post such as dean or department chair.)

(12) DMDP University Choice Form [Form IR 8]

Select your first and second preference of host universities from the “DMDP Partner Universities” listed on the form.

(13) Certificates of language ability other than English

Submission is optional.

- Certificates must be valid as of the starting date of application period.
- Applicants may be asked for further confirmation.

(14) The Certificate of Degree Conferment or a written acknowledgement of application for Degree

Only required from applicants who fall under “II. Eligibility Requirements - (2)”.

Only the original is accepted.

(15) Official documents such as “Verification Letter of Issuing teaching license”

Only required from applicants who fall under “II. Eligibility Requirements - (10)”.

Only the original is accepted.

2. Important Notes for Application

- (1) Once enrolled, you cannot change the program you selected at the time of application. For program details, please see our website (<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/>).
- (2) RESEARCH PROPOSAL and ESSAY should be written in the same language which is used in your desired program of enrollment, and if possible using a word processor program typed on A4 size (or equivalent) paper.
- (3) Be sure to enter your name on “Ritsu-Mate” (and in the application forms) in the required format as specified in “(1) How to enter/write your names” in “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.
- (4) Submitted documents will not be returned for any reasons, even if it is determined after the application that the applicant does not meet the application eligibility criteria.
- (5) Be sure to read “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” carefully for other points to note when applying.

V. Screening Method and Examination Sheet

1. Screening Method

D & I **DMDP** **International** **In-Univ.(IR)** **In-Univ.**

(1) Screening Method

Comprehensive evaluation of both documents screening and interview.

The language used for your research proposal, essay and interview should be the same language used in your desired program of enrollment.

Desired Program of Enrollment	Medium of Instruction
International Relations Program	Japanese
Global International Relations Program	English

※ For DMDP admissions, the interview will be conducted in English.

However, if applicants wish to study abroad at National Chengchi University and choose a program other than the English-based Graduate School of International Relations, the interview will be conducted in Chinese and Japanese.

※ Those who have passed the “In-Univ. (IR)” admissions and “In-Univ.” admissions are recommended to take the GSIR courses before enrolling in the Graduate School. (Registrations to seminars are only available for those who have passed the “In-Univ. (IR)” admissions.)

(2) Examination Meeting Time

Details will be posted on “Ritsu-Mate”.

(3) Location

Ritsumeikan University Kinugasa Campus.

– Details will be posted on “Ritsu-Mate”.

Document **A P U**

Admission will be based upon the screening of all submitted documents. Applicants may have phone/email/in-person interviews if necessary. The language used for your research proposal and essay should be the same language used in your desired program of enrollment.

Desired Program of Enrollment	Medium of Instruction
International Relations Program	Japanese
Global International Relations Program	English

2. Examination Sheet

D & I **DMDP** **International** **In-Univ.(IR)** **In-Univ.**

The examination sheet for the entrance examination can be downloaded from “Ritsu-Mate” approximately two weeks prior to the interview date. Print out the examination sheet for the entrance examination and bring it with you to the interview.

– Please refer to “(2) Examination Sheet” in “4. Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

Document **A P U**

You can check your application number on the Examination Sheet downloadable from “Ritsu-Mate” about one week before the result notification day.

– Please refer to “(2) Examination Sheet” in “4. Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

Ph.D. Program

1. Education Mission

The Graduate School of International Relations (GSIR) is committed to excellence in graduate training. The GSIR's general mission is to produce 1) produce scholars of international relations who can contribute to the better understanding of political, economic, and socio-cultural aspects of globalizing societies with interdisciplinary social-scientific approaches; 2) professionals in various fields, who possess the knowledge and skills rooted in the academic background of international relations, to solve problems in international community.

2. Diploma Policy

The GSIR, as an institution for interdisciplinary studies of international relations, seeks to foster researchers who can explore various political, economic, and cultural issues in a globalizing world and train professionals with practical ability and advanced knowledge of international relations. To meet these aims, the GSIR sets four areas of competency which students have to acquire during the doctoral program.

The four competencies are deemed acquired when students earn necessary credits according to the curriculum policy and curriculum map and fulfill all requirements for completing the doctoral thesis.

1. Interest, motivation, and attitude

Students should have broad interests in current conditions in their specialized field and compile their research into an academic paper to meet the high scholarly standard.

2. Deliberation and judgment

Students should be able to carry out advanced analysis of issues in international relations based on sound academic knowledge of international relations.

3. Knowledge and understanding

Students should possess advanced knowledge of their specialized fields and their particular research areas. They can use this knowledge in their advanced analysis of relevant issues.

4. Skills and expression

Students should possess advanced academic skills such as the ability to understand and analyze a variety of materials and documents, a knowledge of qualitative and quantitative research methodologies in the social sciences. They should acquire advanced language abilities to carry out their research and publish the outcomes to meet the high scholarly standard.

Doctoral Thesis Requirements and Evaluation Criteria

The thesis must;

1. fulfill the requirements regarding the required number of words.
2. be formatted appropriately
3. include an abstract.
4. be firmly grounded in, and add a substantial contribution to, previous academic works in the relevant field.
5. for empirical research: must demonstrate an accurate understanding of the facts. For theoretical research: it must contain a critical review as well as a synthesis of relevant theories.
6. be organized appropriately into chapters and sections, and show logical consistency throughout.
7. demonstrate a substantial contribution to the relevant field.
8. defend the thesis well during the final doctoral defense

3. Curriculum Policy

In order to achieve its education goals specified for the doctoral program, the GSIR designs the curriculum in the following four areas of competency.

The Doctoral program provides a compulsory course, Kenkyu Shido Enshu (Academic Guidance Seminar), to nurture student's academic competence and support them in carrying out their research plan.

1. Interest, motivation, and attitude

Students should have broad interests in current debates in their specialized and adjacent fields and compile their research into an academic paper to meet the high scholarly standard.

2. Deliberation and judgment

Academic guidance seminar helps students to analyze issues in international relations based on advanced academic

knowledge of international relations.

3. Knowledge and understanding

Academic guidance seminar helps students to acquire advanced knowledge of their specialized fields and their particular research areas and use this knowledge in their analysis of relevant issues.

4. Skills and expression

Academic guidance seminar helps students to acquire advanced academic skills such as the ability to understand and analyze a variety of materials and documents, a knowledge of qualitative and quantitative research methods in the social sciences. They also assist the students in acquiring practical language abilities to carry out their research and publish the outcomes to meet the high scholarly standard.

4. Admission Policy

The GSIR's Doctoral Program welcomes applicants who wish to acquire interdisciplinary and multifaceted perspectives grounded in their advanced knowledge of international relations and capacity in multicultural communication in order to pursue careers related to building order and peace in the international community, promoting sustainable developments, and solving problems that arise in a multicultural society. All students admitted to the program are expected to earn a Ph.D. degree successfully within a set period and pursue careers as researchers at various higher education and research institutes including universities, and advanced professional careers that require a relevant and advanced academic qualification, including various international organizations.

I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

1. Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Admission Method	Number of Students Accepted
International Relations	Holders Regular Admissions for Master's Degree Holders	A few
	Expect Regular Admissions for Applicants Expecting to Complete MA	A few

- Depending on the applications received and results of the entrance examination, the number of successful candidates could be less than the Number of Students Accepted.

2. Schedule

Admissions	Application Period	Examination Date	Notification of Results	Admission Method
December	Thursday, September 29, 2022 –Thursday, October 20, 2022	Documents Screening*	Thursday, December 1, 2022	Holders Expect
February	Friday, December 2, 2022 –Friday, January 6, 2023	Documents Screening*	Wednesday, February 22, 2023	

* Applicants may have a phone/email/in-person interviews if necessary.

- In “Ritsu-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.

3. Application Fee

35,000 yen

- The fee must be paid during the application period.
- Payment can be made by credit card, convenience store payment system, PayPal, Alipay or international bank transfer. For detailed information, please see “(3) Application Fee” in “1. How to Apply / Application Process” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.
- The application fee will be exempted for those who have completed or are going to complete a Master's Degree program or Professional Degree program in March 2023 or September 2022 at any Graduate Schools of Ritsumeikan University and will continue their study in the Doctoral program.

II. Eligibility Requirements

- Contact the Administrative Office, College of International Relations before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 47 for the request deadline) if you have any inquiries about the requirements below, such as the number of years you received education overseas or a degree obtained at an overseas educational institution.
- Applications for admissions held in February received from individuals without Japanese nationality who, at the time of application, do not have a valid Japanese Residence Card on March 1 (Wednesday) onward, will not be accepted. (Excludes special permanent residents.)
- Even if you have a valid Japanese Residence Card on March 1 onward at the time of application to the university, your Residence Status and Card may become invalid if you withdraw or graduate from your current school, etc. prior to March 1. In such cases you are responsible to either apply for an extension of your Residence Status, to apply for a change Master's Program to another Residence Status type which will allow for university study, or to apply for a new Residence Status.

Holders

Applicants must satisfy one of the following application criteria (1) through (7):

- (1) Persons who have been awarded a master's degree or professional degree.
- (2) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree abroad or who have been awarded such a degree.
- (3) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing a correspondence course offered by an overseas school in Japan.
- (4) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing the program of an overseas school in Japan that is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology as corresponding to an overseas graduate school.
- (5) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master's degree by completing a program at United Nations University.
- (6) Persons who have been engaged in research activities at a university or research institute for at least two years after graduating from a university or its equivalent and who have been recognized by Ritsumeikan University's graduate schools as having an academic ability equal to or higher than that of a master's degree holder (the 1989 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture No.118) (*).
- (7) Persons who have been recognized by Ritsumeikan University's graduate schools as having an academic ability equal to or higher than that of a master's degree holder or professional degree holder as a result of the individual preliminary screening and who are 24 years of age or older, or who will reach 24 years of age before being enrolled in the graduate school (*).

* Persons who intend to apply under category (6) or (7), they will be subject to the individual preliminary screening. They should refer to page 47 and complete the necessary procedures by the specified dates.

Expect

Applicants must satisfy one of the following application criteria (1) through (5):

- (1) Persons who are expected to be awarded a master's degree or professional degree before being enrolled at the graduate school.
- (2) Persons who are expected to be awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree abroad before being enrolled at the graduate school.
- (3) Persons who are expected to be awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing a correspondence course offered by an overseas school in Japan before being enrolled at the graduate school.
- (4) Persons who are expected to be awarded a degree equivalent to a master's degree or professional degree by completing the program of an overseas school in Japan that is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology as corresponding to an overseas graduate school before being enrolled at the graduate school.
- (5) Persons who are expected to be awarded a degree equivalent to a master's degree by completing a program at United Nations University before being enrolled at the graduate school.

- Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria above based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by March 31, 2023 will have their admission revoked.

III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Recommended

- Applicants are recommended to consult with their prospective supervising professors about their research plan prior to the start of an application period.

<How to contact the prospective supervising professor>

Send an email directly to the professor who shows his/her email address on the graduate school website or Ritsumeikan University Researcher database.

- Website of the Graduate school of International Relations:

<http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/faculty/>

- Ritsumeikan University Researcher database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a professor whose email address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of International Relations by email.

IV. Required Documents

1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

Application forms designated by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines (For Graduate School of International Relations).

Please also refer to “How to Submit Application Documents” on page 49.

Please check the documents marked with a ✓ and * in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method	
		Holders	Expect
(1)	Application Sheet	✓	✓
(2)	Application Sheet For Non-Japanese Applicants	*	*
(3)	RESEARCH PROPOSAL	✓	✓
(4)	Master’s Thesis (or Research Accomplishment equivalent to a Master’s thesis)	✓	✓
(5)	PLEDGE	✓	✓
(6)	Certificate of Completion / Expected Completion	✓	✓
(7)	Academic Transcript	✓	✓
(8)	REFERENCE LETTER	✓	✓

✓ : Necessary * : If applicable

(1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website.

(2) Application Sheet For Non-Japanese Applicants [Form GS 1]

Required only for applicants who do not have Japanese nationality.

(3) RESEARCH PROPOSAL [Form IR 6]

(4) Master’s Thesis (or Research Accomplishment equivalent to a Master’s thesis)

If your master’s thesis or research accomplishment is not written in Japanese or English, a Japanese or English translation is necessary.

– Submitted thesis will not be returned.

Expect

– If you will not be able to submit your master’s thesis (or research accomplishment) by the application due date, you must submit a draft copy of your thesis together with a **REQUEST FOR DELAYED SUBMISSION OF MASTER’S THESIS (Form IR 7)** at the time of application.

(5) PLEDGE [Form IR 4]

(6) Certificate of Completion / Expected Completion

Certificate issued by the Graduate School you attend, which meets application criteria.

Only the original is accepted.

* For those who expect to complete graduate schools abroad, the degree to be conferred must be specified in this document.

【Those who have completed / who are expected to complete a program at Graduate School in China

* Excludes Taiwan, Hong Kong and Macau.】

In addition to the certificate of completion/expected completion, please submit the documents below.

① Those who have already completed the education.

Printed “教育部学历证书电子注册备案表” and “Online Verification Report of Higher Education Qualification

Certificate”

- ② Those who are expected to complete the education.

Printed “教育部学籍在线验证报告” and “Online Verification Report of Student Record”

(7) Academic Transcript

Certified Academic Transcript must be issued by the Graduate School that meets application criteria.

Only the original is accepted.

(8) REFERENCE LETTER [Form IR9]

- Must submit one REFERENCE LETTER (in Form IR 9) regardless of the university or the field of study in which you were/are enrolled.
- Should be written and sealed by your graduate school academic advisor.
- “Reference Letter Enclosed” must be written on the front of the sealed envelope.
- In case it is not possible to obtain the REFERENCE LETTER from your graduate school academic advisor, you may submit a REFERENCE LETTER from your graduate school co-academic advisor or your supervisor at work on condition that you fill-out a separate **ADDITIONAL INFORMATION** about the REFERENCE LETTER (Form IR 10) and submit it together with the REFERENCE LETTER.

2. Important Notes for Application

- (1) Application documents should be written in the language you wish to be taught in after your admission (English or Japanese) , and if possible using a word processor program typed on A4 size (or equivalent) paper.
- (2) Be sure to enter your name on “Ritsu-Mate” (and in the application forms) in the required format as specified in “(1) How to enter/write your names” in “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.
- (3) Submitted documents will not be returned for any reason.
- (4) Be sure to read “2. Points to Note when Applying for Admission” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)” carefully for other points to note when applying.

V. Screening Method and Examination Sheet

1. Screening Method

Admission will be based upon the screening of all submitted documents.

Applicants may have phone/email/in-person interviews if necessary.

2. Examination Sheet

You can check your application number on the Examination Sheet downloadable from “Ritsu-Mate” about one week before the result notification day.

- Please refer to “(2) Examination Sheet”, ”4. Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

For All Applicants

I. Individual Preliminary Screening (Only if applicable)

Ritsumeikan University offers individual preliminary screenings for prospective adult learners, etc. with the academic capacity and motivation to study at the graduate level, but whose academic credentials do not meet the minimum application requirements. Those who wish to apply for enrollment into a Master's Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a university graduate will be allowed to apply for the admission screening. Likewise, those who wish to enroll into a Doctoral Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a Master's or Professional Degree Program graduate will be allowed to apply for the admission screening.

Those who wish to take the individual preliminary screening for the admission method that allows applicants to qualify by the individual preliminary screening, complete the necessary procedures by the designated deadline.

*It should be noted that the purpose of the individual preliminary screening is only to check whether or not you meet the requirements for application regarding academic ability. It is completely separate from the entrance examination. Passing the individual preliminary screening will simply allow you to apply to take the entrance examination, which you will then need to pass in order to be granted admission to the graduate school.

1. Procedures for the Individual Preliminary Screening

- STEP 1 : Request for an individual preliminary screening to the administrative office of the graduate school.
- STEP 2 : Obtain required documents to be submitted for screening.
- STEP 3 : Submit required documents by the designated deadline.
- STEP 4 : Receive the result of the screening. If you pass the screening, you can apply for the graduate school in accordance with the application guidelines of the graduate school.

2. Screening Method

Document screening (plus an interview, if necessary)

3. The matters to be considered during the screening consist of the academic history and qualifications of the individual applicants to be recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates, which include

- Any completed learning programs at a training school or vocational school, etc.
- Work experience and qualifications
- Certain earned credits as a degree / non-degree student
- Learning programs completed at a school under the prewar educational system.

4. Deadline to Request for the Individual Preliminary Screening and Submit Documents

<Deadline to request a screening>

Please contact the Administrative Office, College of International Relations at least 3 weeks before the first day of the application period of any examination.

<Deadline to submit documents>

The date will be notified separately.

5. Documents to be Submitted

Documents will not be returned under any circumstances.

(1) Applicants for admission to a Master's Program are required to submit the following documents.

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only Original Copies are acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Other documents required by the administrative office	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school. – If you wish, you may submit additional materials, such as another certificate, essay, piece of work, or reference data, together with these documents.

(2) Applicants for admission to a Doctoral Program are required to submit the following documents.

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only Original Copies are acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Research achievement that corresponds to a master's thesis (5) Other documents required by the administrative office	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school.

6. Mailing Address / Inquiry

Administrative Office, College of International Relations
Ritsumeikan University
56-1, Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8577 Japan
TEL: +81-75-465-1211

7. Screening Fee

None

8. Result of the Screening

The result of the individual preliminary screening will be sent to you by mail or emailed at least one week before the deadline of the application for admission.

9. Validity of the Qualification

The qualification for applying for admission granted as a result of the individual preliminary screening is valid for any application for the same admission in each graduate school.

II. How to Submit Application Documents

1. How to Submit Application Documents

The application must be sent by postal mail as below or be submitted in person to the Administrative Office, College of International Relations (applications must be in no later than 5:00 pm (Japan time) on the final day of the application period when submitted in person). Only applications postmarked by the due date will be accepted.

Please check the delivery status on your own, using the tracking number offered when used the tracking service. If your submitted documents are incomplete, the administrative office of graduate school will contact you.

A. When applying from within Japan

- (1) Prepare an envelope (big enough to fit unfolded A4 documents) available in the market.
- (2) Download and print out the address label from “Ritsu-Mate”.
- (3) Paste the address label (mentioned in (2)) on the envelope (mentioned in (1)), put all your application documents inside the envelope and send them by Kani-kakitome Sokutatsuyubin (simplified registered express mail). They must be sent from a post office. Mailing your application from a mailbox is unacceptable.

B. When applying from overseas

- (1) Prepare an envelope (big enough to fit unfolded A4 documents) available in the market.
- (2) Write all necessary information on the envelope, put all your application documents in the envelope and send them by express mail with a tracking number (EMS, etc.).

2. Mailing Address for Application

Administrative Office, College of International Relations
Ritsumeikan University
56-1, Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8577 Japan
TEL: +81-75-465-1211

III. Notification of Results

Result and Enrollment Procedures will be mailed on the day of the result announcement to the applicant's addresses indicated on their Application Sheet.

The written notice of the results and the enrollment procedure documents can be received at the Administrative Office, College of International Relations by 5:00 pm on the notification day and will be sent out to your address after 5:00 pm on the same day. If you wish to receive the documents at the office, please bring your examination sheet.

The results will be posted on “Ritsu-Mate” and the “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website” at 10:00 am (Japan time) on the day of the result announcement. However, this is merely for the convenience of applicants. The official announcement of the entrance examination is made in a written form and the written notice will be delivered to each applicant by mail. Therefore, make sure to check your result in the written notice.

If your address changes after you submitted the documents for application, send your name, your Application Number, and the new address to Administrative Office, College of International Relations by email.

Regarding the enrollment procedures, please refer to “5. Enrollment Procedures (Information)” specified in the “Application Guidelines (For all Graduate Schools)”.

URL of the “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website”:

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

- Please note that the university will not respond to any inquiries regarding the entrance examination results.

出願書類の様式一覧／ APPLICATION FORM LIST

様式／Form			ページ／ Page
GS	1	外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants	51
IR	1	研究計画書 / RESEARCH PROPOSAL (MA Program)	53
	2	エッセイ /ESSAY	55
	3	卒業（演習）論文計画書または要旨（概要） / BACHELOR'S DEGREE THESIS PROPOSAL OR ABSTRACT	57
	4	誓約書 /PLEDGE	59
	5	推薦・評価書 / RECOMMENDATION FOR GRADUATE STUDY	61
	6	研究計画書 / RESEARCH PROPOSAL (Ph.D.Program)	65
	7	修士論文提出遅延申出書 / REQUEST FOR DELAYED SUBMISSION OF MASTER'S THESIS	67
	8	DMDP 希望留学先申請書 / DMDP University Choice Form	69
	9	意見書 / REFERENCE LETTER	71
	10	意見書に関する理由書 / ADDITIONAL INFORMATION about the REFERENCE LETTER	73

外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

☐ A 現在(出願時点)に在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.

☐ B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。 / Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)
--	--------------

☐ C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

- ☐ 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
☐ 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".

☐ D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。 / Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

表面 / Front of card	裏面 / Back of card

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.

GS1

copy of passport

III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

署名 / Signature:

受験番号 / Application No. (Office use only)

1. 氏名／ Name

2. 志望プログラム／ Program you wish to apply to:

志望プログラムを選択し、入試出願時点で関心の高いクラスター1つに丸をつけてください。

各クラスターの説明は、国際関係研究科ウェブサイトを参照してください (<http://www.ritsumeai.ac.jp/gsir/>)

Check the program you wish to apply to and then circle the cluster you are interested in most at time of application.

For details on each cluster, refer to our website at: <http://www.ritsumei.ac.jp/gsir/eng/>.

日本語基準/Japanese-based

英語基準/English-based

国際関係学プログラム

Global International Relations Program

A. グローバル・ガバナンス

A. Global Governance

B. サステイナブル開発

B. Sustainable Development

C. 文化・社会・メディア

C. Culture, Society and Media

D. Global Japanese Studies

3. 出身大学／ Previous academic institute

大学名 / University:

專攻／ Major:

学位授与（見込み）日／ Date of degree conferred or expected date of degree conferral:

卒業論文のテーマ

Graduation thesis topic

(if applicable)

学生証番号（立命館大学の学生のみ）／

Student ID Number (only for Ritsumeikan Students)

4. 入学後の研究テーマ

Proposed research topic

5. Research Proposal

*パソコン等で作成した計画書を本紙にホッチキスでとめて提出してください。

Please staple your typed research plan to this form.

*入学を希望するプログラムの学修言語で記入してください。

The language to be used for the research proposal should be the same language which is used in your desired program of enrollment.

A. 研究計画・構想／ Research Proposal

研究科入学後の貴方の研究計画・構想をテーマ、研究目的や意義、アプローチ・方法などに言及したうえで具体的に述べてください。Please describe your research proposal. Include your research theme, purpose/meaning and approach/methods which you intend to use.

1) 一般入学試験（日本語基準書類選考）出願者、一般入学試験（英語基準書類選考）出願者、APU 特別受入入学試験出願者/
Applicants to Regular Admissions for English-based program (Document Only), Applicants to APU Special Admissions :
日本語 2000 字程度、英語 1000 ワード程度

/ Approximately 2000 characters in Japanese or 1000 words in English.

2) その他入学試験出願者 / Applicants to other admission methods:

日本語 1000 程度、 英語 500 ワード程度 / Approximately 1000 characters in Japanese or 500 words in English

B. 将来の進路希望（具体的に） / Please describe your future plan after completion of the master's program (be specific).

C. 特記事項（海外留学・国際交流活動あるいは演習論文以外の国際関係分野に関する業績・研究）

Other Points (Please describe if you have studied abroad, participated in international exchange programs, achieved academic distinction, and/or given presentations based upon research in international relations.)

6. 希望指導教員名

Name of your prospective academic advisor

MA Program

エッセイ / ESSAY

1. 氏名 Full Name :

以下の要領でエッセイを執筆し、提出してください。エッセイはA4用紙にパソコン等で作成し、本紙と共にホッチキスでとめて提出してください。すべてのページに氏名を記入してください。回答は志願者本人が行ってください。他者により作成されたことが認められた場合は合格・入学を取り消します。

使用言語は入学を希望するプログラムの学修言語を利用してください。（下記参照）

日本語を学修言語とするプログラム	国際関係学プログラム
英語を学修言語とするプログラム	Global International Relations Program

Please write and submit an essay as instructed below. The essay must be typed using a word processor program, printed on A4 size paper and stapled along with this cover sheet. Your full name should be written on all pages. The essay should be written completely by the applicant. In the case an essay is found to be written by others, the admission acceptance will be revoked. Please use the language (English or Japanese) used in your desired program of enrollment (please see below.)

Japanese-based Program	International Relations Program
English-based Program	Global International Relations Program

2. テーマ Theme

あなたの研究分野について、あなたが特に重要だと考える学術文献（書籍ないしは論文）を三点以上挙げてそれらを比較しながら、研究テーマとの関係性と各々の意義を説明してください。またそれらの文献とあなたの研究計画との関連についても説明してください。なお、挙示する学術文献は日本語もしくは英語で刊行されたものに限りま。

Choose at least three academic works (books or academic articles) that you think are highly important with regards to your research field. Compare and explain their significance. In addition, explain their relevance to your research plan. The academic works discussed in the essay must be published in Japanese or English.

3. 注意事項 Notes

1) 文字数 Number of characters / words

入学試験方式 Admission Method	文字数 Number of characters/words
一般入学試験、一般入学試験 (DMDP 派遣型)、外国人留学生入学試験 Regular Admissions (Document+Interview) Regular Admissions (DMDP Applicants to Ritsumeikan Partner Universities) International Student Admissions (Document+Interview)	日本語 3000 字程度、英語 1500 ワード程度 Approximately 3000 characters in Japanese or approximately 1500 words in English

入学試験方式 Admission Method	文字数 Number of characters/words
一般入学試験（日本語基準書類選考） 一般入学試験（英語基準書類選考） APU 特別受入入学試験 Regular Admissions for English-based program (Document Only) APU Special Admissions	日本語 6000 字程度、英語 3000 ワード程度 Approximately 6000 characters in Japanese or approximately 3000 words in English

2) 学術文献 Academic work

各学術文献に対して下記を記載してください。

Please list the following items and their information regarding each academic work;

- 1 書籍：①著者名、②書名、③出版社（洋書の場合は出版地、出版社）、④刊行年
- 2 論文（雑誌）：①著者名、②論文名、③雑誌名、④巻号、⑤刊行年、⑥ページ
- 3 論文（収録書）：①著者名、②論文名、③出版社（洋書の場合は出版地、出版社）、④刊行年、⑤ページ
- 1 Book: ① author ② title of the book ③ publishing company (in the case of a foreign book, place of publication, publishing company) ④ publication year
- 2 Academic thesis (magazine): ① author ② title of the article ③ name of the magazine ④ volume number ⑤ publication year ⑥ page number
- 3 Academic thesis (collection of theses): ① author ② title of the article ③ publishing company (in the case of a foreign book, place of publication, publishing company) ④ publication year ⑤ page number

3) 提出方法 How to submit

印刷した用紙および電子データ（PDF／WORD形式）の両方を出願締切日までに提出してください。

用紙提出先：他出願書類に同封してください。 電子データ提出先：ir-adm@st.ritsumei.ac.jp

Both printed papers and digital data should be submitted by the listed deadline.

Papers should be enclosed in a single package along with other application documents. Digital data should be submitted in either PDF or Word format to: ir-adm@st.ritsumei.ac.jp

卒業（演習）論文計画書または要旨（概要）
BACHELOR'S DEGREE THESIS PROPOSAL OR ABSTRACT

[illegible]

* You may attach your typed Thesis Proposal to this form.

誓 約 書 PLEDGE

立命館大学大学院 国際関係研究科長 殿

To the Dean of the Graduate School of International Relations, Ritsumeikan University

私は、立命館大学大学院国際関係研究科入学試験の受験出願に対して、出願する書類に記入された内容について相違ないこと、また提出する全ての書類は、私自身が作成したことを誓約します。

I certify that the statements in my application documents for admission to the Graduate School of International Relations, Ritsumeikan University, are true and correct to the best of my knowledge and that all submitted documents have been written by myself.

日付

Date : _____

署名

Signature : _____

MA Program

推薦・評価書
RECOMMENDATION FOR GRADUATE STUDY
Graduate School of International Relations Ritsumeikan University

志願者名

Applicant's name : _____

評価者の方へ

この志願者推薦・評価書は、上記志願者の最終学校在学時ゼミナール教員、アカデミックアドバイザーもしくはそれに準じる人物（現職社会人の場合は上司でも可）に作成をお願いしております。

つきましては、上記志願者の学力・人柄および特記すべき事項を、以下の項目について日本語もしくは英語でご記入頂き、評価者ご自身にてご署名のうえ、厳封いただき、志願者へ返却頂きますようお願いいたします。

何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

立命館大学大学院 国際関係研究科

To the person making the recommendation:

To be completed by the applicant's academic advisor at the last attended institution or other eligible person (e.g. Job supervisor).

This will be used to assess the applicant's potential as a graduate student in the Faculty of International Relations.

Please complete the form in English or Japanese and return it in a sealed envelope to the applicant.

To maintain confidentiality, place a signature over the seal of the envelope.

1. 志願者について、次の項目において、評価者が指導される他の学生と比較してどのように評価されますか？

Please circle the applicant's applicable level in each of the below areas.

A (top5%) , B (top6%-10%) , C (top11%-25%) , D (top26%-50%) , E (lower than average) ,
F (判断材料を持たない no grading criteria)

評価項目 Aren	評価レベル Level	特記事項 Comments
学力 Academic performance	A B C D E F	
分析力 Analytical ability	A B C D E F	

独創性・創造性 Originality & creativity	A B C D E F	
文章能力 Writing ability	A B C D E F	
協調性 Ability to work with others	A B C D E F	

2. 志願者の資質・能力などについて、以下の諸点について、具体的に記述してください。

Please evaluate the applicant's qualification and abilities:

(1) 基礎学力と論理的考察力

Basic intellectual capacity and capacity for analytical thinking

(2) 問題意識と研究視点のユニーク性
Motivation and creativity in research

(3) 伸ばしたい点、不足している能力や今後の課題
Learning potential, points for improvement and future challenges

(4) 英語以外の言語能力（ある場合にのみ記入してください。）
Proficiency of language other than English (If any)

(5) 志願者との関係とその期間

In what capacity have you known the applicant and for how long?

Your details

評価者氏名 Name	
所属機関名（学校・会社等） Name of institution	
役職 Job title	
住所 Address	
電話・ファックス Tel/Fax	
E-mail	

評価書記載日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

Date: Year Month Date

署名

Signature : _____

Ph.D. Program

研究計画書/ RESEARCH PROPOSAL

受験番号／ Application No. (Office use only)	1. 氏名／ Name
2. 出身大学 Previous academic study	
学部／Undergraduate 大学名／University: 専攻／Major: 学位授与日／ Date of degree awarded:	
大学院／Graduate 大学名／University: 専攻／Major: 学位授与（見込み）日／Date of degree conferred or expected date of degree conferral:	
3. 修士論文のテーマ Master's thesis topic	
修士論文指導教員 Advisor of Master's thesis	
4. 課程博士論文テーマ Proposed theme of dissertation	
5. Research Proposal ＊パソコン等で作成した計画書を本紙にホッチキスでとめて提出してください。 ＊Please staple your typed research plan to this form. A. 研究計画・構想／ Research Proposal 研究科入学後の貴方の 3 カ年の研究計画・構想をテーマ、研究目的や意義、アプローチ方法などに言及したうえで具体的に述べてください。各年次（春学期・秋学期）の研究計画（学会発表などの計画も含む）も記入してください。（日本語 2000 字程度、英語 1000 ワード程度） Please describe your research proposal. Include your research theme, purpose/meaning and approach/methods which you intend to use. Please also provide your research plan (including plans for paper presentations at academic conferences) for each semester of each academic year. Approximately 2000 characters in Japanese or 1000 words in English. B. 将来の進路希望（具体的に）／ Please describe your future plan after completion of the doctoral program (be specific). C. 特記事項（海外留学・国際交流活動等） Other Points (Please describe if you have studied abroad, participated in international exchange programs, achieved academic distinction, and/or given presentations based upon research in international relations.) D. 修士論文以外での公表済研究業績等（掲載・発表年次、および学会名） Please summarize your academic achievements in the field of international relations other than your Master's thesis.	
6. 希望指導教員名 Name of your prospective academic advisor	

＊英語で研究指導を希望する場合は英語で記載してください。／ Please complete this form in English if you wish to be taught in English.

Ph.D. Program

修士論文提出遅延申出書

REQUEST FOR DELAYED SUBMISSION OF MASTER'S THESIS

研究科名 Name of Graduate School	入学試験方式 Admission Method	氏 名 Your Name
国際関係研究科 Graduate School of International Relations	方式 method	

修士論文の提出が遅れます。

修士論文の提出が 月 日の予定ですので、修士論文の提出・受理を受けて、
月 日に国際関係研究科の事務室に到着するように提出します。

I, hereby, request delayed submission of a Master's Thesis.

The submission of a Master's to the relevant graduate school is expected to be:

_____ (day/month/year).

I will thus make sure that the Administrative Office, Graduate School of International Relations receives
my Master's Thesis on _____ (day/month/year).

DMDP 希望留学先申請書

DMDP University Choice Form

志願者名/Name: _____

希望留学先を以下の本研究科「DMDP 協定校」より選択のうえ、下の空欄内に記入してください。

Please choose where you would like to study abroad from the following "DMDP Partner Universities" list and write your top two choices in the box below.

DMDP 協定校/ DMDP Partner Universities

American University (School of International Service: SIS)(AU)	USA
The International Institute of Social Studies of Erasmus University Rotterdam (ISS)	the Netherlands
University of East Anglia (UEA)	UK
The University of York (UY)	UK
Royal Holloway, University of London (RHUL)	UK
Kyung Hee University (KHU)	South Korea
National Chengchi University (NCCU)	Taiwan

Student recruitment by partner universities is subject to change due to the circumstances of each university.

志望順位 Choice	希望留学先 Name of University
第一希望 First Choice	
第二希望 Second Choice	

※国立政治大学への留学希望者で英語での修士プログラムである International Studies (国際研究科) 以外のプログラムを選択する場合は、その旨を記入してください。

-If applicants applying for any NCCU's programs other than IMPIS, please state the program below.

Ph.D. Program

(作成日) 年 月 日
Date(Y/M/D) / /

意見書 REFERENCE LETTER

立命館大学大学院国際関係研究科 研究科長 殿

To the Dean of the Graduate School of International Relations, Ritsumeikan University

1. 志願者氏名

Applicant's Name _____

2. 志願者との関係（どのような身分でどのくらい長く志願者のことを知っているか等）

How long and in what capacity have you known the applicant?

3. 志願者が博士課程後期課程の大学院生として学業を進めるための学力、適性及び機動付けについて

How do you assess the applicant's academic ability, suitability and motivation to study for Ph.D. at Ritsumeikan?

	優秀 excellent	良い good	普通 average	普通以下 poor	ノーコメント Unable to comment
学 力 Academic ability	☐	☐	☐	☐	☐
適 性 Suitability	☐	☐	☐	☐	☐
動機付け Motivation	☐	☐	☐	☐	☐

4. 志願者の人物について

Please evaluate applicant's personality

	優秀 excellent	良い good	普通 average	普通以下 poor	ノーコメント Unable to comment
学習意欲 Motivation for learning	☐	☐	☐	☐	☐
リーダーシップ Leadership	☐	☐	☐	☐	☐
創造性 Creativity	☐	☐	☐	☐	☐
協調性 Cooperativeness	☐	☐	☐	☐	☐

5. 志願者を出願専攻に

To what extent do you recommend applicant to the Ritsumeikan's Graduate Program?

☐ 強く推薦する
Strongly recommend

☐ 推薦する
Recommend

☐ 条件付きで推薦する 条件 : _____
Recommend with condition Condition

☐ 推薦しない
Do not recommend

☐ ノーコメント
Unable to comment

※意見者の氏名記載、捺印・署名は2ページ目にあります
The spaces for recommender's name and seal or signature are on the second page.

6. 志願者に関して、特に強調したい長所や短所など

Please write below your remarks on applicant's strengths and weaknesses.

意見者氏名

Your Name

印または署名

Seal or Signature

所属・職名

Institution and your position

連絡先(住所・電話番号等)

Contact information

意見者の方へ(お願い): ご記入後、封筒に入れ、厳封にて志願者にお渡してください。

To the recommender: After completing this form, please enclose it in an envelope, seal the envelope, and sign your name over the seal. Please return it directly to the applicant, who will send it to Ritsumeikan along with his/her other application documents.

Ph.D. Program

(作成日) 年 月 日
Date(Y/M/D) / /

意見書に関する理由書

ADDITIONAL INFORMATION about the REFERENCE LETTER

立命館大学大学院国際関係研究科 研究科長 殿

To the Dean of the Graduate School of International Relations, Ritsumeikan University

1. 志願者氏名

Applicant's Name _____

2. 出身大学院の指導教員が意見書を記載できない理由を記入ください。

If you have been unable to get a reference letter from your graduate school supervisor, please explain why in the space below.

